



みんな



みんな

いっしょに

なかよく



「地域医療に貢献するためには職場環境の整備も重要」との考えから菅間記念病院は子育てと仕事の両立に配慮した制度作りに取り組み、平成27年度の「子育てにやさしい事業所」として「公益財団法人とちぎ未来づくり財団理事長賞」を受賞しました。…P.2



みんなが主役!!

～那須塩原市の働きやすい事業所訪問～



誰もが輝くまちづくりに必要なポイント、その1つが“仕事の充実”だと思います。そこで“みんなが働きやすい職場づくり”を実践している市内の事業所を訪問、お話をお聞きました。

塩原温泉郷への入口にある道の駅“湯の香しおばら”で、ホッとのおふくろの味を提供するのが“農村レストラン関の里”。切り盛りするスタッフは全員女性で、お互いに話し合い、助け合いながら、みんながバランス良く仕事と家庭を両立しています。…P.3



菅間記念病院

所在地:大黒町2-5 総従業員数:455名



遠足でジブリの森へ行っちゃった!

Q. この度、「子育てにやさしい事業所」としてとちぎ未来づくり財団理事長賞を受賞されましたが、受賞に際して評価されたのはどのようなポイントだったとお考えですか?

A: 「事業所内託児施設の設置運営」が評価されたポイントの一つだと思います。当院では、「患者さんをはじめとする地域の皆さんへの貢献には、病院内で働くスタッフ全員が働きやすい環境を整えることも重要」と考えています。スタッフが働きやすい環境を整えることで、患者さんへの治療、患者さんのご家族への対応など、あらゆる面で配慮して臨むことができると考えるからです。また、当院では以前から、「子育ても社会貢献の一環」、「みんなで子育てに関わろう」とも常日頃から話しています。そこで、昭和50年8月2日に病院内で働くスタッフのための「事業所内託児施設」が設置されています。

Q. 具体的にどのように託児所を運営されていますか?

A: 病院は24時間稼働していますから、スタッフがいつでもお子さんを預けられるように、託児所も24時間運営しています。基本的には産休明けのゼロ歳児から3歳の誕生日までのお子さんを預かっておりまして、利用料金の9割を病院が負担しています。ちなみに、ゼロ歳児から3歳児以外にも、臨時の託児も随時受け付けています。

Q. 託児施設を設置したことで、どのような効果がありますか?

A: 出産で一時的に休職しても、託児施設があることで、再び職場復帰しやすくなりました。ということで、出産や子育てで完全に離職するようなスタッフはいませんね。スタッフは皆、当院の財産ですから、その財産が子育てなどで当院を去ってしまうのは残念なことです。事業所内託児施設を利用することで、仕事と家庭のバランスをとって、当院で働き続けてくれることを嬉しく思います。



木陰の下でひと休み♪

Q. 事業所内託児施設のほかに、「スタッフが働きやすい環境を整える」ために取り組んでいることはありますか?

A: たくさんありますが…例えば、女性スタッフが24時間、いつでも勤務しやすいように、パウダールームやシャワールームなどを整備しています。また、男女問わず、スタッフは65歳まで再雇用していますし、スタッフが自身の職務に必要な研修等に積極的に参加できるように参加費の助成等も含めて配慮しています。当然、託児施設で働いている保育士も積極的に研修に参加していますよ。ぜひ、志のある保育士さんには当院で活躍していただきたいですね。



思いおもいにご機嫌!

Q. 今後、更に「スタッフが働きやすい環境を整える」ための抱負、目標をお聞かせください。

A: スタッフが仕事と家庭の両立で抱える問題は子育てに限りません。家族の健康管理であったり、高齢者の介護の問題であったり、子どもの学習問題であったり、多種多様です。それらの問題にどれだけ応えられるかは分かりませんが、最初にお話した、「地域貢献には病院内で働くスタッフ全員が働きやすい環境を整えることも重要」との考えのもと、引き続きスタッフのニーズに応えるべく、働きやすい制度や環境づくりに取り組んでいきます。

みんなが

主役!!

農村レストラン 関の里

所在地:関谷442 総従業員数:18人

Q. どういったキッカケで関の里は誕生したのですか?

A: 昔、この地域ではお客様に自分で打ったうどんをふるまうのが最高のごちそう、最高のおもてなしでした。道の駅「湯の香しおばら」ができる際、そのおもてなしの「心」と「味」を地域の皆さん、そして、道の駅を訪れる県内外の皆さんにお届けしたいという想いから、関の里が誕生しました。関の里は、「おふくろの味を提供する」ことをモットーとしていますから、働いているのは地元の「おふくろ」さん、つまり、女性ばかりです。

Q. 女性はどうしても仕事と家庭の両立が難しいように思うのですが…

A: そう思われやすいですが、そんなことはないんですよ。お嫁さんであったり、お母さんであったり、みんなそれぞれ立場が似ているので、お互いの立場を理解できて、助け合えるわけです。例えば、「急に子どもが発熱!」なんて状況になると、すぐにみんなが手を差し伸べてくれます。

A: 設立から20年経ちますが、育児や介護のための制度を設ける必要がないほど、臨機応変に、みんなが快く助け合える環境ができています。必ずみんなが助けてくれるという安心感と、自分もみんなを助けたいというポジティブな気持ちが仕事と家庭の両立につながっていますね。



笑顔で美味しいお蕎麦を提供😊

Q. 仕事と家庭が両立できると、仕事に対してより前向きになれますね。

A: 先ほどもお話しした「みんなが必ず助けてくれる」、「自分もみんなを助けたい」という気持ちそのものが前向きだと思いますし、その前向きさがみんなの笑顔につながって、関の里全体の雰囲気の良さだったり、関の里のメニューの向上などにもつながって、お客様からの「美味しい」、「また来たい」といった評価の声につながっていくのだと思います。

A: そして、私たちは「関の里をもっと素敵なお店にしたい」、「心からのおもてなしを追求したい」と、更に前向きな気持ちになれるわけで、毎月スタッフ全員が参加する「定例会」をはじめ、厨房やホール、商品開発など各部門で随時、開かれる会議では意見交換が活発です。部門ごとにリーダーを据えているのですが、そのリーダーとして成長するための研修会参加など勉強にもみんな意欲的です。

A: 意欲的だからこそ、ただレストランでお料理を提供するだけではなく、例えばオードブルやお弁当を開発して注文を受け付けられるようになったり、季節ごとにバイキングなどのレストラン独自のイベントを開けるようになったりと、「おふくろの味」をベースに活動の幅が広がりました。そして、働く自分たちにとっても、そして、何より、お客様にとって、より一層、魅力的なお店へ成長しているのではないかと思います。「前向きさの好循環」を日々、感じています。

Q. これからの関の里をどんな風に思い描いていますか?

A: これからもお互いに助け合う姿勢に何も変わりはありません。前向きに、長く、成長しながら働きたいと、みんなが同じように考えています。そして、お料理に、「これで良い」、「これで終わり」という際限はありません。関の里は「おふくろの味」がモットーで、その「おふくろの味」にも当然、終わりはありません。どこまでも美味しさを追求していきたいと、みんな考えていて、たくさんの方からの「美味しい」「ありがとう」といった嬉しい声があふれる関の里を思い描いています。

A: 市内の方で、「子育てしながら働きたいなあ」と思っている方は大歓迎!ぜひ、私たちと一緒に関の里を盛り上げながら、働く女性として成長していきましょう。手作りのオードブル・お弁当(10個以上)の御注文承っています!

産地消費の新鮮野菜



そば切りは緊張の連続!

男女共同参画に関する年次報告

平成27年度の実施状況

本市では、男女が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現を目指し、「第2次那須塩原市男女共同参画行動計画」の5つの基本目標の下、施策・事業を推進しています。

今回は、男女共同参画推進事業に関する平成27年度の主な事業実施状況について報告します。なお、全容は、市ホームページ「男女共同参画」のページでご覧いただくか、市役所市民協働推進課の窓口及び各支所でご覧いただけます。

第2次那須塩原市男女共同参画行動計画(平成24年度~28年度)

基本目標Ⅰ 男女共同参画社会実現のための意識改革の推進

性別に基づく固定的な役割分担意識による、社会制度や慣行等を見直し、男女が対等な立場で個性と能力を発揮できるよう啓発を行います。

【主な事業・取組】男女共同参画フォーラムの開催 担当課:市民協働推進課

○27年度実績

- 日時 平成27年12月6日(日)
- 場所 三島ホール 参加者数:402名(女性327名 男性75名)
- 内容 ・男女共同参画推進事業者表彰式
受賞事業者 株式会社 パン・アキモト 有限会社 阿久津左官店
株式会社 サンリツ 株式会社 田中屋
・トークショー
映画「繕い裁つ人」に見る自分らしい生き方
出演:三島有紀子氏(映画監督)、葛西聖司氏(アナウンサー)
・映画「繕い裁つ人」上映



基本目標Ⅱ 男女がお互いの性を尊重する人権意識の確立

差別や偏見のない社会を目指し、人権意識や男女平等意識を根付かせていくための意識啓発を行います。また、DVは、人権侵害であるという意識の啓発を図り、関係機関との連携を強化し、相談・支援の充実を図ります。

【主な事業・取組】中高生に対するDV防止のための啓発 担当課:市民協働推進課



○27年度実績

市内の高校生を対象に、デートDVに関する寸劇や、ワークショップを実施。(県立黒磯南高等学校、県立那須拓陽高等学校で各1回実施)
協力:県男女共同参画地域推進員那須塩原市連絡会

※デートDV…恋人や交際相手などの親密な関係にある者(配偶者を除く)の一方から他方に対してふるわれる身体的・精神的及び性的暴力のこと

基本目標Ⅲ あらゆる分野への男女共同参画の機会の確保

男女共同参画の視点を踏まえ、審議会や委員会等において、性別に偏りのない参画が図られるよう働きかけていくとともに、新しい時代の男女共同参画を担う人材の育成を進めます。

【主な事業・取組】 審議会等の男女比率の改善 担当課:市民協働推進課



○27年度実績

平成27年8月13日時点の各種審議会・委員会等に占める女性委員の割合

審議会 33.0% (平成26年度から4.5%増加)

委員会等 12.7% (増減なし)

基本目標Ⅳ 家庭生活とその他の活動との両立の支援

男女が共にお互いの生き方を認め合いながら、協力して家事・育児・介護などに取組み、仕事・家庭・地域活動等とのバランスの取れた豊かな生活を送ることができるよう、情報提供や意識啓発、支援を行います。

【主な事業・取組】 多様な保育ニーズに対応した保育サービス事業 担当課:保育課

○27年度実績

公立・私立保育園において一時保育、病後児保育、休日保育の実施

・一時保育	8園	利用延べ人数	2,769人
・病後児保育	2園	利用延べ人数	13人
・休日保育	2園	利用延べ人数	452人



基本目標Ⅴ 生涯を通じた社会参画のための環境の整備

女性も男性も心とからだの健康を保持し、生涯を通じて社会参画していけるよう支援するとともに、高齢者の介護予防及び生きがい対策の充実を図ります。また、ひとり親家庭や障がい者が安心して社会参画できるよう支援に努めます。



【主な事業・取組】 介護予防事業 担当課:高齢福祉課

○27年度実績

・通所型介護予防事業(いきいき長寿教室)

実施箇所数16箇所	参加実人数	167人
	参加延べ人数	3,527人

男女共同参画フォーラム 2016

日時 平成28年12月4日(日) 13:30～

場所 三島ホール(東三島6-337)

内容 ○記念式典
○男女共同参画推進事業者表彰式
○講演「女と男の笑いでコミュニケーション」、落語
桂 あやめ氏(女流落語家)

入場料 無料(整理券が必要です) 11月4日(金)より配布開始

問い合わせ 市民協働推進課 **TEL 0287-62-7019**



桂 あやめ
1982年、桂文枝に入門。女性に落語はできないという固定観念の壁に、自作の落語で穴を開けるべく、身近な女性を主人公にした落語を創作し続けている。
・文化庁芸術祭演芸部門優秀賞受賞
・繁昌亭大賞奨励賞受賞

「公民館まつり」



作:miina 絵:daisuke

パートナーや恋人からの暴力に悩んでいませんか。
1人で悩まずお近くの相談窓口にご相談を。

「暴力」にあたる行為は?

～身体的暴力はもちろん、精神的、経済的など様々な暴力があります～

- 身体的な暴力**
物を投げつける 殴る 蹴る
- 精神的な暴力**
大声で怒鳴る 何を言っても長時間無視し続ける
交友関係や電話・メールを細かく監視する
- 経済的な暴力**
生活費を渡さない デート費用など、
いつもパートナーにお金を支払わせる



被害を受けたら、どこに相談すればいいの?

- 那須塩原市子ども・子育て総合センター **0287-46-5537**
- とちぎ男女共同参画センター相談ルーム **028-665-8720**
- DV相談ナビ 全国共通の電話番号 **0570-0-55210**

から相談機関を案内

編集後記

「みいなに載せてもらえて嬉しい!!」と喜んでくれている姿をみると編集委員としての仕事をさせてもらえることを嬉しく思います。
取材に御協力いただきました皆様、ありがとうございました。

編集委員/阿久津一志 大住みどり 菊池和子 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子
編集/みいな編集委員会 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課
〒325-8501 栃木県那須塩原市共墾社108番地2
Tel:0287-62-7019 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp